

# Column コラム

## 豊橋市国際交流員のコラム



スティーブン・キャネル  
Stephen Cannell

豊橋市国際交流員  
Toyohashi City Coordinator for  
International Relations

豊橋市の国際交流員スティーブン・キャネルさんがこのコーナーを担当します。

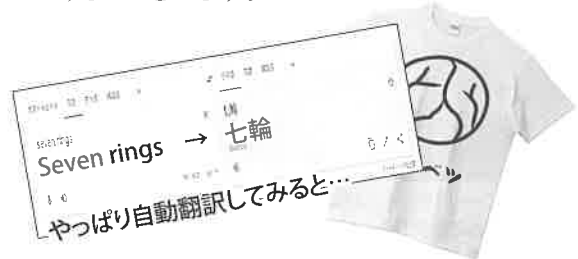
### 第4回 トマト

アメリカで日本語が書いてあるTシャツを見掛けることが最近多くなってきました。「トマト」や「キャベツ」、「永遠」という単なる言葉で、ほとんどは意味がなくて文字がおしゃれだからという理由だけで使っているようです。韓国語や中国語のものもありますが、日本語が一番多いです。ファッションブランドとしてTシャツやパーカーに東アジアの文字を入れないと売れないのではないかと思ってしまうぐらいに多いです。しかし外国語をよく使うと間違いも必ず出てきます。例えばある有名な歌手が人気曲の曲名「7Rings」(7つの指輪)のつもりで「七輪」のタトゥーを入れ、大ニュースになってからかわれました。間違った日本語だけでなく、「便座」のような美しくない日本語もたまにみえます。意味が分からずに着る人も、分かって面白いと思って着る人もいます。同じ人が英語でTOILETの書いたTシャツは絶対に着ないと思います。日本語だから周りの人が読めなくて自分だけの秘密の暗号というような考え方も着ているかもしれません。

一方、日本では英語のTシャツや看板が多くて、先ほどのケースに似た事件がよくあります。例えば去年ある人気デパートがコロナを乗り越えていこうというようなメッセージを広告に入れたところ、京都が世界征服を狙っていると世界を勘違いさせました(Rising again. Save the world from Kyoto Japan 直訳:再び立ち上がる。世界を京都から救え)。間違った英語だけでなく、口をあぐり開けさせるような悪口のさりげなく書いてあるTシャツを老若男女で見掛けることも少なくありません。

正直一般的なアメリカ人の日本へのイメージはアニメ、寿司、侍にはほぼ限定されているので、日本語の何の文字でも見れば恐らくこういったことを思い浮かべるかだと思います。「トマト」という不思議な文字を見れば単なる野菜を思い浮かべるのではなく「侍」のことを思うかもしれません。面白いでしょう。一方、英語は日本語のように一つの国を表す言語とは言えませんが、日本人は「Wassup haters?」というTシャツを見れば、英語の文字がおしゃれだと思うのか、意味に関係なく西洋のステレオタイプを思い浮かべるのか、またはその英語はどういう意味かと思うのでしょうか。(ちなみにhaterとは嫌うことが好きな人を指す。Wassupとはwhat's up?という挨拶の省略。)

上述したアメリカのケースを日本人の友達に紹介したところ「千年以上も歴史のある我々の文化をキャベツに凝縮しているのか」ではなく「日本語を使っているのが嬉しい」と言われました。同じように私は英語の話者としてもひわいな英語の書いてあるTシャツを着ているおばあちゃんを見れば怒るどころか「可愛い」と思います。そうはいつでも世界がますます小さくなるにつれて、我々がお互いの文化を理解するよう努力しなければいけないと思います。



世界各國の出身者が月替わりで出演し、出身国についてお話す番組!!

## とよはし・サ・ワールド

【放送日時】毎週火曜日 12:45~13:00  
毎週土曜日 12:45~13:00(再放送)  
【パーソナリティ】渡辺欣生

FM 84.3MHz

スマホで聴こう! TEES-843FM  
[URL]www.843fm.co.jp

株式会社 エフエム豊橋 〒440-8543 豊橋市小磯町596番地 TEL.0532-75-0840

会社も家庭もゴミの困った解決します!

遺品整理・不用品でお困りの方は是非ご相談を

## かたづけ丸の(有)マルイ紙業

秘密厳守 無料お見積り 地域密着型の安心

〒441-8087 豊橋市牟呂町南汐田39-2

お電話1本で即日対応 0532-47-1174

受付時間 9:00~18:00

かたづけ丸